



◎障害者の文化芸術活動の推進  
における県計画の策定及び支援  
拠点の設置について

せんたく 金沢 充隆

Q 県計画の策定や、支援拠点としての障害者芸術文化活動支援センターを設置すべきと考えますがいかがでしょうか。

A 県としては、令和2年度に有識者や事業者をはじめ関係の方々への参加を得て、本県における障害者の文化芸術活動をより一層推進するための検討会を開催したいと考えています。この検討会において、県計画の策定や支援センターの設置について検討するとともに、障害者の文化芸術活動の在り方について、本県の状況や他県の動向を踏まえつつ、議論を深めてまいります。



2月28日(金)

◎eスポーツ(※)を活用した地域の活性化について



自由民主党 秋山 健太郎

Q 近年、eスポーツが大変な盛り上がりを見せており、他の自治体でも取組が活発化していますが、知事の所見を伺います。

A eスポーツの将来性を踏まえ、令和2年度から産業経済部に新組織を設け、eスポーツを核とした産業振興に取り組みこととしました。一方、ゲーム依存症対策の必要性も指摘されていることから、今後、医学や教育など、多方面の専門家の意見も取り入れながら、eスポーツに対する懸念や不安に丁寧に対応してまいります。



◎歩く健康づくり対策について  
如水会 入内島 道隆

Q 中之条町における健康づくりの研究実績がありますが、歩くことに着目した健康づくりの取組についてはいかがでしょうか。

A 県では、歩くことに視点を当てた健康づくりを推進するため、「元気に」動く・歩こう「プロジェクト」を展開しています。日常生活の中で歩くことにより身体活動量を高めることは健康寿命延伸の観点からも有効であることから、このプロジェクトや有識者会議における議論を通じ、県民の健康づくりを推進してまいります。



◎鳥獣保護区における捕獲の緩和について  
自由民主党 牛木 義

Q 狩猟が禁止されている鳥獣保護区において、捕獲を緩和することも必要であると考えますがいかがでしょうか。

A 鳥獣保護区での捕獲を緩和するには、鳥獣の生息状況や狩猟の安全性等に配慮する必要があります。地元関係者の同意を得た上で、県自然環境保全審議会の意見を聴いて行っています。現在、二ホンジカ・イノシシに限って狩猟できる区域は県内に4地区あり、今後、地域住民の要望が出ている地区で調整を進め、捕獲ができる地区を拡大し、捕獲強化につなげてまいります。



◎温泉文化のユネスコ無形文化遺産登録に向けた取組について  
自由民主党 星野 寛

Q 温泉文化のユネスコ無形文化遺産登録に向けた取組及び情報発信について伺います。

A 令和2年度の取組として、継承が危ぶまれる温泉に由来した伝統行事や慣習などの洗い出しとともに、「温泉文化ユネスコ無形文化遺産登録推進協議会」等と連携した温泉文化シンポジウムの開催を考えています。また、県庁32階の動画・放送スタジオを活用して、シンポジウムの内容を県内外に配信し、国民運動としての盛り上がりにつなげていきたいと考えています。

県議会では、皆さまの傍聴をお待ちしております。

積極的な委員会活動を  
行っています。

県議会に設置されている委員会は、担当する所管事項について、審議の参考とするため、現場に向いて調査活動を行っています。今回は、常任委員会の主な調査状況を紹介します。  
※委員の氏名は調査実施時点のものです

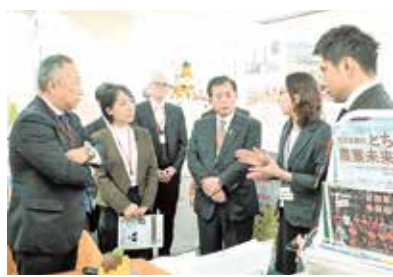


総務企画常任委員会

委員長：井下泰伸、副委員長：伊藤清  
委員：星野寛、酒井宏明、安孫子哲、薬丸潔、加賀谷富士子、高井俊一郎、相沢崇文、金沢充隆  
★令和2年1月21日(火)

ぐんま暮らし支援センター(東京都千代田区)

調査目的 群馬県への移住促進及び支援  
群馬県への移住や就職相談に応えるセンターの取組について調査を行いました。



ぐんま暮らし支援センターにて

厚生文化常任委員会

委員長：大和勲、副委員長：今泉健司  
委員：久保田順一郎、福重隆浩、岩上憲司、金子渡、小川晶、松本基志、大林裕子、亀山貴史  
★令和2年1月29日(水)

埼玉県立さきたま史跡の博物館(埼玉県行田市)

調査目的 芸術文化の振興と文化づくりの推進  
同県における埼玉古墳群の保存活用等に係る長期的な取組や特別史跡指定後の取組等について調査を行いました。



埼玉県立さきたま史跡の博物館にて

熊谷ラグビー場(埼玉県熊谷市)

調査目的 スポーツの振興について  
ラグビー専用スタジアムの施設概要や今後の運営等の取組について調査を行いました。

農林環境常任委員会

委員長：穂積昌信、副委員長：多田善洋  
委員：岩井均、橋爪洋介、星名建市、伊藤祐司、本郷高明、入内島道隆、矢野英司、神田和生  
★令和2年1月24日(金)

群馬県林業試験場(北群馬郡榛東村)

調査目的 林業振興対策  
県産材の需要拡大と品質向上に努める同試験場の取組について調査を行いました。

株式会社ホー Junction(安中市)

調査目的 環境対策  
多様な用途を持つベントナイトを日本唯一ともいえる規模で採掘・製粉し、製品化している同社の環境分野における取組について調査を行いました。



株式会社ホー Junctionにて

産経土木常任委員会

委員長：金井康夫、副委員長：泉沢信哉  
委員：井田泉、水野俊雄、後藤克己

萩原涉、あべともよ、臂泰雄、森昌彦、牛木義  
★令和2年1月29日(水)

館林市役所(館林市)

調査目的 観光物産の振興  
令和元年5月20日に「日本遺産」の認定を受けた「里沼(SATO・NUMA)」の観光振興の取組について調査を行いました。



館林市役所にて

文教警察常任委員会

委員長：川野辺達也、副委員長：岸善一郎  
委員：中沢文一、角倉邦良、中島篤、井田泰彦、斉藤優、八木田恭之、秋山健太郎  
★令和2年1月21日(火)

警備部機動隊(前橋市)

調査目的 警察体制の確立  
機動隊が保有する特殊車両の視察をはじめ、さまざまな事態を想定した隊員の訓練状況等について調査を行いました。



警備部機動隊にて

鑑識科学センター(前橋市)

調査目的 警察体制の確立  
警察事象が複雑・多様化する中で、犯人の早期検挙につなげていく同センターの業務の状況について調査を行いました。

※eスポーツ(エレクトロニック・スポーツ)…年齢や性別、居住地域、身体的能力や障害の有無などにかかわらず、多くの人々が楽しめる電子機器を用いた対戦型ゲーム競技。